

# 地 域 再 生 計 画

## 1 地域再生計画の名称

地域資源を活かした産業担い手育成による雇用創造計画

## 2 地域再生計画の作成主体の名称

根室市

## 3 地域再生計画の区域

根室市の全域

## 4 地域再生計画の目標

### 4-1 地域再生計画の目標

根室市は、漁業と水産加工業を基幹産業として発展し、関連する運輸・製函・燃油をはじめ、商業など広範囲な産業分野がこれらに支えられてきたが、北方領土問題が未解決なことや国際漁業環境が厳しさを増す中で、水揚げの減や魚価安などに影響され、市中経済は低迷が長く続いている。

さらには、公共事業の縮減などを背景に、雇用情勢も厳しさを増している状況にある。

また、冬期間、流氷に閉ざされる沿岸漁業者の多くにおいても、通年操業が不可能であることなどにより、冬期間に多くの出稼ぎ労働者が市外に流出している状況にある。

一方で、当市には恵まれた魚介類をはじめ、冷涼な気候を活かした酪農業が発達しており、これらの素材や環境を活かすべく、味覚観光都市宣言を行うとともに、安全で安心な素材そのものを活かした食品や高付加価値商品の生産・販売の取り組みなど、「地域ブランド」登録への取り組みを進めている。また、知床の世界自然遺産登録や風蓮湖・春国岱のラムサール条約湿地登録などの恵まれた自然を活かした体験型観光の取り組みを進めている。

そのため、近年は野鳥観察等を目的とする外国人来訪者が増加している。

このように、根室市における潜在的な資源を戦略的に他地域に売り込むことで、振興が図られるよう、中核となる人材を育成するとともに、地域の資源の有効活用や付加価値をつけるノウハウを根付かせ、当市の置かれている環境や素材を活かした起業や就業機会の増加を図り、新たな雇用の創出と産業間連携により、安定した産業基盤の構築を図る。

なお、本計画の実施に当たっては、「地域再生計画の認定に基づく支援措置」として定められる「地域提案型雇用創造促進事業（パッケージ事業）」を活用することと

し、根室市が独自に展開する事業の実施と併せて、より大きな効果の発現に努める。

#### 4-2 地域再生計画の数値目標

本計画の実施により、これまで以上に市内の経済団体や当市の経済産業施策の有機的な連携と一体的な展開を推し進め、当市の経済を活性化し、雇用機会創出をさらに進める。

「地域提案型雇用創造促進事業（パッケージ事業）」を活用する事業の実施による年度別雇用創出の目標を、平成18年度から平成20年度、各年度28人とする。

### 5 目標を達成するために行う事業

#### 5-1 全体の概要

根室市産業活性化プロジェクト及び根室市産業活性化推進協議会における

#### N-style（エヌスタイル）構想の推進

生活の三大要素である、衣食住に再着眼し、根室独自の素材（原料・人材・技術等）を活かし、他産業間のかかわりを持たせることで、枠組みの拡大を図り、nemuro（根室独自の）・new（新しい）・next（次代の）をキーワードに根室の産業振興を図る。

#### (1) 地域ハサップの推進と水産加工製品の高付加価値化による根室ブランドの確立

近年食品の安全性が課題となっていることから、漁獲・市場・加工・流通に至る各工程において、「地域 HACCP 化」への取り組みを強化する。また、水産加工振興センターを中核とした高付加価値商品の開発を進め、加えて、時代に即した販売方法や商品づくりのノウハウを習得することで、「根室ブランド」の確立を目指す。

#### (2) 食と観光の一体化と体験型観光の推進

季節それぞれの味覚を活かしたイベントの開催と体験型観光を推進し、滞在型の観光を推し進めるとともに、既存のグリーンツーリズムのみならず、関係する産業の連携をコーディネートできる中核人材を育成し、マリンツーリズムや、そこから派生する起業を支援し、交流人口の増加を図る。

#### (3) 外国人観光客の誘致活動

自然を活かした国際観光を推進するため、ラムサール条約湿地や近隣の知床世界自然遺産への国際観光客誘致に向けた基盤を整備するとともに、野鳥の聖域としての当地域の知名度を活かした英国バードウォッチングツアーの誘致などの活動を行い、外国人観光客の増加を図る。

#### (4) 漁業後継者の育成と冬期就業機会の創出

次代を担う漁業者の経営者としての資質向上を図る。

また、「元気で自立できる人づくり・浜づくり」に寄与することを目的に、漁

業後継者の育成を図るとともに、身近にある素材や未利用資源を活用し、休漁期に商品開発を行い、冬期間の就業機会の創出を図る。

**(5) 建設業等の農業参入支援**

農業分野参入に伴う技術者の養成により、建設事業者等の新規参入や農業経営の効率化を支援する。

**(6) 空き店舗等を活かした中心市街地活性化の推進**

空き店舗を活用したまちなかサロンの開設による街中にぎわい創出モデル事業等を行い、中心市街地の活性化と起業に対する契機となるセミナーを開催し、起業希望者への支援を行う。

**5-2 法第4章の特別の措置を適用して行う事業**

該当なし

**5-3 その他の事業**

**5-3-1 地域提案型雇用創造促進事業【C0901】**

5-1で掲げた事業を遂行する上で、

- ・ 地域を売りこむノウハウと時代に対応した商品企画力などの能力開発
- ・ 産業間連携による地域の資源を活かした、コーディネート能力の向上
- ・ グリーンツーリズム、マリンツーリズムなどに対する地域意識の向上
- ・ 観光国際化に対応した地域の受入体制の充実
- ・ 自然や野鳥を紹介するガイド能力向上を図るための中核人材の育成

などの課題がある。

これらの課題を解決するために、地域提案型雇用創造促進事業を実施し、雇用の拡大と地域産業の活性化を図る。

なお、事業の実施に当っては、根室市、北海道根室支庁、根室商工会議所、北海道中小企業家同友会根室支部、根室市商店連合会、根室高等学校、根室西高等学校で構成する「根室市雇用機会増大促進協議会」を実施主体とする。

**(1) . . . . . I Tを活用した商品の企画販売能力開発セミナーの開催**

当市には地域から発信するための豊富な食材や観光資源など素材はあるものの、I T産業の事業者が存在しないこと等により、他地域へ売り込むためのノウハウや指導的な人材が不足している。

このため、I Tを活用した地域発信の方策について、既存企業の従業員や求職者等を対象に能力開発を行い、新分野への事業展開や販売戦略の拡大を行うことので

きる人材を育成する。

●専門家を招聘しての各種セミナー・講習会の開催

- ①基本講習 IT活用の現状と企業の販売戦略について
- ②基本講習 顧客拡大とITの活用について
- ③応用講習 消費者ニーズと販売戦略に応じた商品開発について
- ④応用講習 事業展開後のシステム管理について

●専門家による個別相談会の開催（上記講習会に併せて実施）

(2) . . . . . **観光国際化受け入れ対策と自然ガイド養成事業**

当地域は、平成17年に世界自然遺産に登録された知床に隣接し、また、風蓮湖、春国岱のラムサール条約湿地への登録により、国際的に注目されており、また、野鳥の聖域として国際的に有名であることから、観光も含めて大きな可能性を秘めている。

これらの観光客を受け入れるために、語学を習得し国際感覚の醸成を図るとともに、野鳥や自然を専門的にガイドできる人材の育成を図るため、中核となる、ハイレベルな人材の育成を図ることにより、地域の交流人口の増加と起業や雇用機会増大が図られる事業を推進する。

●観光国際化ホスピタリティー向上講座の開設

1. 観光の国際化の現状と対策について
2. 国際化におけるホスピタリティーの向上について
3. 実践英会話教室

●ガイド養成事業

根室市の自然や野鳥を外国人観光客にガイドするための技術の習得と、地域におけるリーダー的立場の人材育成を図るため専門機関のレンジャー養成講座へ派遣する。

1. レンジャー養成講座（ガイド編）への派遣
2. レンジャー養成講座（調査編）への派遣

(3) . . . . . **漁業者起業支援及び冬期就労対策事業**

漁業者自らが地域資源を売り込み、休漁期などにおける製品開発など地域の起業や製品作りに寄与する人材を育成し、冬期間の就労機会の確保を図る。

●ものづくりセミナーの開催

地域の資源の特徴や未利用資源を最大限に活かした、生産者の顔の見える商品化を推進し、冬期間の就労機会の創出を図る。

1. 地元素材を活かした商品開発セミナーの開催

2. 商品デザインセミナーの開催
3. 商品開発事業研修会の開催（水産加工振興センター）

●漁業者が商品開発のノウハウを学ぶための実地研修を北海道どさんこプラザ等において実施する。

#### (4) . . . . . コントラクター（農作業受託組織）人材育成事業

当市における建設業者のソフトランディング対策が必要であること及び酪農家の経営効率化のための本格参入が近い将来必至な状況にあることから、農協と建設協会との連携により試験的な導入事例において、事業の有効性が確認されているところであるが、農作業の実地の研修機会の設定がないため、地元の建設業者の中で農作業ができる技術者が不足しており、他の町からの派遣を受けている農家があるなど、人材育成対策が急務とされている。

このため、農協の支援を受けた技術者養成講習会を開催する。

##### ●コントラクター技術者養成講座の開催

1. 事前講習 根室の酪農業およびコントラクター事業について
2. 実地講習
  - ① 刈り取り・反転作業
  - ② 集草作業
  - ③ 梱包作業
  - ④ 踏圧作業

#### (5) . . . . . 空き店舗を活用した起業家支援事業

景気の後退、商業地域における後継者不足や消費流通形態の多様化に伴い増加している空き店舗を活用し、起業の契機となるセミナーを開催し、経営や人事労務管理など実際の開業に至るまでの必要な知識とノウハウの習得を図る。

##### ●女性起業セミナーの開催

### 5-3-2 根室市が独自に展開する事業

#### 根室市産業活性化プロジェクト及び根室市産業活性化推進協議会における

##### N-style（エヌスタイル）構想の推進

- イ 内容 生活の三大要素である、衣食住に再着眼し、根室独自の素材（原料・人材・技術等）を活かし、他産業間のかかわりを持たせることで、枠組みの拡大を図り、nemuro（根室独自の）・new（新しい）・next（次代の）をキーワードに根室の産業振興を図る。

ロ 実施主体 根室市産業活性化推進協議会（市内の各分野の経済団体等を委員とする）

ハ 事業期間 平成17年度～

### (1) 地域ハサップの推進と水産加工製品の高付加価値化による根室ブランドの確立

近年、食品の安全性が課題となっていることから、漁獲・市場・加工・流通に至る各工程において、水産物の品質及び衛生管理の高度化を図り、地域全体の底上げを意識した「地域 HACCP 化」への取り組みを強化するとともに、水産加工振興センターを中核とした高付加価値商品の開発を進め「根室ブランド」の確立を目指す。

また、大消費地での販路拡大や市場調査を目的としたPR活動を行い、地域の自然や環境とともに根室を売り込む。

実施主体 根室市水産HACCP推進協議会・根室市・水産加工振興センター

事業規模 ・地域ハサップ推進事業

事業規模 1, 570千円

・水産加工促進事業

事業規模 2, 400千円

・大消費地を対象とした販路拡大事業

事業規模 2, 000千円

### (2) 食と観光の一体化と体験型観光の推進

季節それぞれの味覚を活かしたイベントの開催や新メニューの開発、味覚観光大使による根室市の味覚や観光についてのPRを行うとともに、体験型観光の推進としてフットパス、乗馬カヌー、バードウォッチングなどの体験メニューのネットワーク化やホームページの作成によるPR事業の実施を行うとともに、根室エコツーリズム推進会議での風蓮湖自然体験学校（ツアー）の実施を行う。

実施主体 市及び関係団体を構成員とした実行委員会組織

事業規模 ●味覚を中心としたイベントの開催

・さくら&マス祭り in ニムオロ 毎年5月開催

参加人数 約3千人

予算規模 約3, 600千円

・根室かに祭り 毎年9月開催

参加人数 約1万5千人

予算規模 約9, 200千円

・根室サンマ祭り 毎年9月開催

参加人数 約1万5千人

予算規模 約12, 700千円

- ・根室産業フェスティバル 毎年10月開催  
参加人数 約5千人  
予算規模 約5,800千円
- 風蓮湖自然体験学校 毎年2月・9月開催  
参加人数 約10～15名  
予算規模 約250千円
- 味覚観光大使によるPR活動  
事業規模80千円及び大使10名によるPR活動

### (3) 外国人観光客の誘致活動

自然を活かした国際観光を推進するため、ラムサール条約湿地や近隣の知床世界自然遺産への国際観光客誘致に向けた英語版ホームページの作成や広域観光を目指したホームページを作成する。

また、英国バードウォッチングツアーを誘致するため、英国バードフェアへの参加を通じた、オオワシ・オジロワシなど、野鳥の聖域としての知名度を活かした、バードウォッチングツアーの誘致活動を行うとともに、英語版野鳥ガイドマップの作成を行い、受入体制の整備を実施する。

- 実施主体 根室市・根室市観光協会・根室観光連盟
- 事業規模 英語版ホームページ及び広域ホームページの作成  
英国バードウォッチングツアーの誘致・パンフレットの作成  
予算規模 1,000千円

### (4) 漁業後継者の育成

次代を担う漁業者の経営者としての資質向上を図るとともに、「元気で自立できる人づくり・浜づくり」に寄与することを目的に、漁業後継者を育成する。

- 実施主体 根室市、根室市漁協青年部連絡協議会
- ハ 事業規模 予算規模 989千円

### (5) 建設業等の農業参入支援

- イ 内 容 建設業と農業連携による「コントラクター事業」の実証試験を実施する。

- 実施主体 根室市建設協会及び根室農業協同組合
- ハ 事業規模 試験実施農家戸数 6戸  
試験受託事業所数 6社

**(6) 空き店舗等を活かした中心市街地活性化の推進**

空き店舗を活用したまちなかサロンの開設による街中にぎわい創出モデル事業を実施するとともに、起業希望者による自由市場を開設する。

- ロ 実施主体 根室市中心市街地活性化推進協議会、根室商工会議所青年部  
ハ 事業規模 約6か月（7月～12月）  
予算規模 1,300千円（市補助金900千円）

**6 計画期間**

地域再生計画認定の日～平成21年3月末

**7 目標の達成状況に係る評価に関する事項**

「4 地域再生計画の目標」に掲げる雇用創出等に係る数値を的確に把握するため根室市雇用機会増大促進協議会を通じ、毎年度評価を実施するとともに、そのほかの必要な数値については各企業への聞き取りや関係団体を通じて正確な数値の把握に努める。

**8 地域再生計画の実施に関し当該地方公共団体が必要と認める事項**

特になし